



留学生新聞

2008年5月 発行 〒512-8512 四日市市萱生町 1200 留学生支援センター
四日市大学留学生会 Tel. 059-365-6793(代)

編成部：総4：王文娟 環4：劉藍 経営2：王金栄 環境2：藍海洋 経営2：鄭秋蘭
現代ビジネス2： 吳徳峰

皆さん、お元気ですか？桜の季節に新入生を迎え、いよいよ2ヵ月となりました。新入生の方も大学生活にも慣れ、落ち着かれたところでしょうか。もう既にこれからの生活を思い描いていますか？大学は自分のしたい事を何でも自由にできる所です。求めれば求めた物がかえってきます。ですから、お互い体に気をつけながら、それぞれの目標に向かって精一杯頑張りましょう。先日、中国四川省で大地震が起きて沢山の人が亡くなったというニュースを聞き、心痛む今日の日です。私達の生活の平穏に感謝し、皆様とご家族のご健康および四川の復興を祈念致します。また、皆様のご支援を頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

(経営学科2年 鄭秋蘭)

新入生の皆さん

おめでとう！！



新学期、2008年4月、四日市大学に新入生80名が入学しました。とても明るく、元気いっぱいみなさんの姿があちこち見られます。

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。入学されて、2ヵ月がたとうとしています。大学生活に慣れましたか？もし分からないことや困ったことがあったら、西牧先生や留学生支援委員の先生方や、留学生支援センターのスタッフ方に相談してみてください。

もちろん、私たちでもいいですよ。待っています。

大学では、交流会、大学祭、研修旅行など色々なイベントが行われています。みなさん、ぜひ参加してください。楽しいですよ。

これから4年間、勉強やアルバイトだけではなく、色々なイベントなどに積極的に参加して大学生活を楽しんでください。そして、素敵な仲間を作って、良い思い出を作りましょう。

(経営学科2年 オウ キンエ)

奨学金



貢献顕著な私費外国人留学生奨学金授与式



12月13日(木)、貢献顕著な私費外国人留学生奨学金授与式が行われ、教学部長岩崎恭典先生より、下記のとおり受賞者5名に手渡されました。この奨学金は、学内国際交流活動等において活動した留学生に贈られる奨学金です。受賞者のみなさん、おめでとうございます

学部	学科	学年	氏名	備考
経済	現代ビジネス	3年	ソン エン 孫 燕	留学生会会長
経済	経営	1年	エスコート マリッサ ワナナン	企業と国際交流 三重県弁論大会出場
経済	経営	1年	チョウ シブン 張 志文	大学祭
環境情報	メディア コミュニケーション	1年	ホック エムディ モビヌル	暁高生と国際交流 三重県弁論大会出場
総合政策	総合政策	1年	リ セイガ 李 セイ雅	暁高生と国際交流 大学祭

四日市大学特別奨学金授与式

12月18日(火) 四日市大学特別奨学金授与式が行われ、四日市北ロータリークラブ会長佐野幸男様より、下記のとおり受賞者8名に手渡されました。受賞者のみなさん、おめでとうございます。

学部	学科	学年	氏名	出身国
経済	経済	2年	王 琦(オウ キ)	中国
経済	経済	2年	張 斌(チョウ ビン)	中国
経済	経済	2年	VU VAN MINH (フー - ハン ミン)	ベトナム
経済	経済	2年	馬 亮(マ リョウ)	中国
経済	現代ビジネス	3年	陳 敏(チン ビン)	中国
環境情報	環境情報	2年	王 棟君(オウ トウクン)	中国
環境情報	環境情報	2年	藍 海洋(ラン カイヨウ)	中国
総合政策	総合政策	3年	葛 天祥(カツ テンショウ)	中国

受賞者の声…今回奨学金を頂くことができ、心から感謝いたします。私は普段、アルバイトをしながら勉強をしています。これからはアルバイトの時間を減らし、もっと勉強をがんばり、そして目標に向かって努力したいと思っています。

(現代ビジネス学科3年 陳 敏)

留学生情報



2008.4.28 長野聖火リレー関連ニュース

●留学生5千人が応援に集結 五輪聖火は長野を無事「通過」

世界中の注目を集め26日に長野で行われた北京五輪聖火リレーには、全国から数多くの中国人留学生や在日華人が応援に駆けつけた。参加者などの情報を総合すると



長野入りした留学生は、全国中国人留学生学友会が参加を募ったツアーだけで3千人を越え、自家用車などで駆けつけた留学生も合わせると、のべ5千人前後に上ったものと推定される。在日留学生がこれだけ大規模な行動を起こしたのは、1989年の天安門事件後の民主化運動以来のこと。

現地入りした本紙記者のレポートによると、事前に聖火リレーのコースが変更され厳重な警備体制が敷かれる中、留学生等ハリレー走者に併走したり、中国と日本の国旗を振って盛んに声援を送ったりしていた。一方で、JR長野駅前などでは、聖火のスタート前から留学生とチベット独立運動家や人権活動家等の間で小競り合いが頻発し、都内の私立大学に通う男子留学生が顔に怪我をするなどのトラブルがあったが、警察当局が制止に入り、パリやロンドンの時のような大きな混乱は見られなかった。また聖火リレーに乱入しようとして身柄を確保される者が数名出たが、中国人留学生の逮捕者は皆無だった。連休明けの胡錦濤国家主席の来日を前に、参加した留学生に不測の事態が起こることを恐れていた関係者等は、ひとまず無事に終了したことに安堵の表情を隠しきれない様子だった。

長野の聖火リレーの結末は、決して後味の良いものだったとは言い難い。聖火に対する妨害行為はある程度予想されてはいたが、それ以上に残念だったのは、現地入りした留学生等を巻き込む形で、聖火のスタート前から小競り合い（暴力行為）が頻発してしまったことだ。この日の主役は、チベット問題でも愛国心でもなく、あくまでも五輪の聖火リレーである。実際に大多数の留学生が、純粹に北京五輪を応援しようと言う気持ちから長野行きのバスに乗り、整然と隊列を組んで「中国加油（中国頑張れ）！」と声援を送っていた。しかしながら心ない一部の参加者達の策謀により、スポーツの場に政治が持ち込まれ、その挑発に乗る形で「一つの中国」「中国の領土分割反対」といったスローガンが留学生達からも叫ばれる展開となったことは由々しき事態である。

そもそも、どちらの政治的立場や主張が正しいかは、本来聖火リレーとは無関係なはずであり、また、いかに神聖な大義を持ってしても、ひとたび暴力をふるってしまったら、全ての主張が説得力を失う。「相手から挑発されたからやむを得なかった」と言う者もあるかもしれないが、それでも、彼らには冷静に「非暴力」の姿勢と純粹に五輪を応援する気持ちを最後まで貫いて欲しかった。衝突を避ける智恵を發揮できず、いわゆる「人権活動家」たちと同じ土俵に乗せられてしまったのは、やはり彼らの若さたるゆえんであろうか。

翌27日に日本から韓国・ソウルに渡った聖火リレーでは、ついに中国人留学生の逮捕



者が出る事態となっている。各地の中国人留学生が、到着を待ちわびた北京五輪の聖火リレーだったが、世界中のランナー達によってバトンタッチされてきたあの聖火台の松明に、未だ、未来への希望の炎色を見ることはできないままだ。

●サンクスが留学生アルバイト大歓迎！（名古屋地区限定）

大手コンビニチェーンのサンクスが、名古屋地区の2店舗で働ける留学生の仲間を大募集している。コンビニは目下、留学生のアルバイト先として大きな比重を占めており、サンクスの場合もすでに多くの仲間達が働いているので非常に心強い就労環境だ。

応募やお問い合わせは下記の各店舗まで。

★サンクス名古屋ビル店（名古屋市中村区名駅3-28-12）

アクセス：JR名古屋駅「桜通口」徒歩2分

勤務時間 時給

08:00～17:00 950円

17:00～22:00 900円

22:00～07:00 1125円

★サンクス杵中（いりなか）駅前店（名古屋市昭和区隼人町2-1）

アクセス：鶴舞線「杵中」駅2番出口徒歩1分

勤務時間 時給

08:00～17:00 950円

17:00～22:00 900円

23:00～08:00 1050円

※交通費支給。実労働最長8時間（就学生は4時間）まで。

【応募・お問合せ】

TEL:080-3429-3594(受付=09時～20時)

E-mail:cks@jinji-saiyou.jp

※メールでお問合せの場合は、お名前、連絡先電話番号、希望店名と時間帯を明記下さい。

★桑名シティホテルフロントスタッフ募集中！

サービス業経験者の方歓迎です。

時間 シフト制 7:00～16:00

15:00～24:00

16:00～翌10:00

給与 面談後に決定 各種社会保険 完備。桑名駅より徒歩約5分

興味のある方は是非お電話下さい。tell 0594-21-9870

お問い合わせメール: infor@kuwana-cityhotel.co.jp

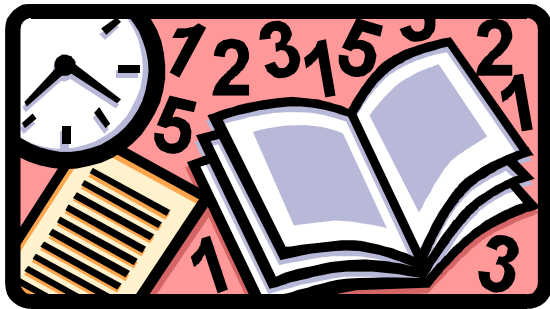


コラム

みなさん、こんにちは。留学生支援委員の寺石です。坂東先生にかわり、今年から留学生新聞の担当になりました。よろしくお願いします。

「留学生新聞の担当」と書きましたが、私は留学生支援室の方たちといっしょに、ほんの少しお手伝いしているだけ。実際に留学生新聞を作っているのは編集委員の留学生たちです。留学生新聞は、留学生が作る、留学生のための新聞です。「こんな新聞にしてほしい」「こんな記事を書いてほしい」といった希望があれば、編集委員の留学生や留学生支援室、留学生支援委員の先生などにどんどん伝えてください。みなさんといっしょに、みなさんのために役立つ新聞にしていきたいと思っています。

総合政策学科 寺石 悦章



二年生の時から留学生新聞を作りました。今年もう最後の一年になります。本当に「早いな」と思いました。でも、振り替えて、留学生新聞を作ると時間はかかったけど楽しかったです。一番嬉しいのはやはり皆さんが留学生新聞を読んでもらう時です。だからみんなの応援は心から感謝しています。今年、新入者は

4人入りました。全員6人で頑張りましょう。

四年生に入って、自分の目標はもっとしっかりしなければなりません。留学の皆さんも人々忙しい毎日を決めているけれども頑張るしかありません。でも頑張るとともに体に気をつけないといけませんよ。

総合政策学科4年 王文娟



私は人間関係を大切にしています。人に喜ばれることが大好きで、人とのつながりから、温かい心や親しみの持てる笑顔を身につけました。日本に留学して、学校で専門知識を学ぶ以外の時間、アルバイトに力を注ぎました。日本社会の厳しさと日本人のやさしさがよく分かりました。販売員として初めて「あなたは親切だね、ありがとう」、「留学しに来て大変だね、頑張ってるね」、とお客さんから言われた時は本当にうれしかったです。異文化の中で留学生生活を踏まえて、臨機応変に対応できるようになりました。自分にとって最も成長できる環境は

日本企業だと判断したからです。今まで習得した日本語を活かすとともに、日本の会社の管理方式と管理理念も学びたいと思いました。将来日本と中国の間の旅行事業の発展に役に立ちたいと思います。

環境情報学科 劉藍

<第11号>



四日市大学に入学して、もう一年になりました。この一年間、ゼミの活動や大学祭や研修旅行を通して、たくさんの人と知り合うことができ、色々な経験ができ、大学生活の良い思い出を作りました。

高島先生の 세미나を通して、三重県の御在所岳に登りに行きました。この体験は私にとって、一生でも忘れないことでした。登山の途中で、国籍を関係なく、皆はお互いに激励して、最後まで山頂に登りました。とても楽しかったです。登山は人生のようなものだと思います。困ることがいっぱいありますが、続けてやっていると、絶対に力が入って思うっています。そして、これからも、いろいろなことを挑戦し、充実な留学生活を送って行きたいです。

経営学科2年 王金榮

留学生にとって時間は大切だと思います。もし、今の時間予定を変えずに英語の勉強が



できるとしたら、やってみだいですか？私は英語が好きですが、ほかの時間を奪われたくありません。なので、一石二鳥な事を心かけるしかありません。普段の生活と勉強しながら、好きな事をやりながら、英語を勉強することです。相手も英語好きだったら、いつでも、どこでも英会話できるだろうと思いま

す。また、知識と英語一緒に勉強できる本もあります。

映画やニュースなどをみながら、英単語やヒアリングも上達できると思います。身近な人や、日々の生活からの小さな努力を積み重ねるが、成功の喜びを味わうことができます。すぐ結果が出ないけれど、必ずしも将来に役立つと限らないけれど、いつか報われると信じて、諦めずに一緒に頑張ってみませんか？
Everywhere can be America.日本で「アメリカ」を作ってみませんか？

経営学科2年 鄭秋蘭

★ インタビュー ★

4月に入って、とても残念なお知らせがありました。ずっと留学生支援センターにいた佐藤さんは他の部門に移動されました。とても寂しいですね。でも佐藤さんは今、庶務課におられるので、いつでも会えますよ。

しかし!!!留学生支援センターには二人新しい美人の先生が入ってきました。そんな美人なお二人に、インタビューをしてみました。

記者：初めまして、先生のお名前は。

A先生：樋口晶子です。

記者：いい名前ですね。晶子さんの出身地はどこですか。

A先生：愛知県名古屋市です。

記者：近いですね。晶子さんの性格について簡単に紹介してもらっていいですか。

A先生：はい、私の長所は、口が堅いこと、よく笑うことです。短所は、まあ、気が短いこと、怒りっぽいことです。

記者：あ、そうですか。じゃあ、晶子さんの趣味は何ですか。後、世界中一番好きなのところはどこですか。

A先生：趣味は読書、映画を見ることです。一番好きなのは四日市大学・・・かな?!

記者：先生面白いですね。留学生のことについてどう思いますか。

A先生：留学生といっても、一人一人違うから「留学生〇〇」というイメージは特別ないです。でも、この部署に来て良かったです。皆さんとお話しできて、毎日楽しいです。

記者：それで良かったですね。ありがとうございます。

初めまして、先生のお名前は。

B先生：伊藤です。

記者：伊藤さんの出身地はどこですか。

B先生：三重県です。

記者：あ、実家ですね。伊藤さんの性格について、自分はどう思いますか。

B先生：そうですね。やはり、明るいのはすごくいいと思っています。でも、少し短気なところはちょっと・・・

記者：そうですね。実際は私もそうなんです。伊藤さんはいつも大事にしている言葉は何ですか。

B先生：何かな～やはり、「一期一会」という言葉ですね。

記者：伊藤さんは今、留学生の仕事について、もう一ヶ月ぐらい経ちましたね。どう思いますか。

B先生：留学生は勉強にアルバイトに頑張っているなあ～と思います。後、皆さんに色々教えて頂いて、感謝しています。

記者：じゃあ、これからも留学生のことよろしくね。ありがとうございます。

以上、今回のインタビュー記事です。皆さんはどうですか。まだ、何が知りたかったら、いつでも学校に来る時、ついでに留学生支援センターに来てね!

一つ世界の夢



環境情報学部2年 藍海洋

北京五輪の聖火リレーは4月の26日、日本の長野市で行われますが、数千人の日本にいる華僑と中国人留学生は長野に赴き、地元の住民と共に聖火リレーを応援しました。私はその中の一人、聖火リレーを守るために、応援しに行きました。

4月25日の深夜12時、高速バスを乗って、数百人の名古屋団体が出発しました。バスは暗い空の下で走っています、他の人は疲れてすぐ寝てしまいました、時々鼾をかいていました、私ももちろん疲れるけれど、この旅としては是非私の一生中で有意な思い出になるから、私だけ興奮しましてなかなか寝られませんでした。約4時間を経て、バスは長野市内に着きました。観光名所の善光寺をスタートし、長野五輪で使われた競技施設などを巡りながら若里公園へゴールする18.5キロのコース。80人のランナーが1人200~300メートル走って、聖火をつなぐ。新聞各紙によると、ランナーには、一般市民のほか、野球日本代表の星野仙一監督、タレントの萩本欽一さん、卓球日本代表の福原愛選手ら著名人が参加する見込みだというそうです。

バスを降りて、打ち合わせ通りで長野オリンピック記念館へ行きました。朝6時ごろの長野はとても寒いですが、みんなが寒さを戦いながら、聖火リレーを待っていました。午前中10時50分、大型バスの引率下において、走者が聖火を高く差し上げて、ゆっくりと私たちの方向へ走ってきました。あの瞬間、すべての人が『来た、来た、聖火来た』と叫んでまして、初めて見た聖火の私も内心の激動を抑えませんでした。続いて、また大きな声で『中国ガンバレ』と叫んでました。この場面を見て、みんなの叫んでいる声を聞いて、中国国民は何と団結を深く感じました。この力量があって、我が国は日に日に向上し発展して、ますます強大になります。いかなる物かがこの力量に戦勝することができないだろうと信じています。最近の新聞を読みますと、パリでは4度も火が消されるなど妨害続きの北京五輪聖火リレー。日本でその舞台となる長野市ではどうでしょうかと言う半分心配半分楽しみな気持ちでした、今のところ大きなデモなどの動きは見られない。ただ、ランナー側から不安の声も聞かれるほか、ネットでは、強いアピール行動を促す書き込みもみられ、県警などが警戒を強めている。今回の成功で、日中両国の友好感情がいかに深いかを示されたでしょうか。

一つの世界、一つの夢。これは13億の中国人民がオリンピックに対して、独特な深い理解です、希望と念願、平和と友好、捧げて歓楽と和公が平らに競争することに参与して；これは13億の中国人民が全世界の差し出しの真心の叫び声に向かうことです。歴史は悠久で、文化は燦然と平和な中華民族を熱愛することはすぐに地を移して世界に向かわないことを一層固めて、世界を抱擁して、これは13億の中国人民向かった全世界に表現する美しい念願です。それは、共同で1個の和解した社会、平和な世界を創造して、人は自然で調和する付き合った地球だと思えます。午後2時ぐらい、みんなバスを乗って帰りました。途中で遠いところの風景を見ながらこの2008年4月26日を一生でも忘れません。